



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 中西製作所

コード番号 5941 URL <http://www.nakanishi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 昭夫

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 中西 一郎

TEL 06-6791-1111

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	14,548	13.2	462	73.7	525	52.6	142	△5.1
22年3月期第3四半期	12,856	21.5	265	—	344	—	149	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	22.56	—
22年3月期第3四半期	23.78	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	11,875	7,092	59.7	1,125.29
22年3月期	13,430	6,992	52.1	1,109.42

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 7,092百万円 22年3月期 6,992百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,700	6.5	630	△11.8	710	△12.6	230	△43.5	36.49

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2～3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期3Q 6,306,000株 22年3月期 6,306,000株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 3,307株 22年3月期 3,277株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期3Q 6,302,713株 22年3月期3Q 6,302,723株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の詳細につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期の業績等に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 受注及び販売の状況	9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新興国における旺盛な需要や国内の経済対策効果などにより、全体として緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら一方で、長引くデフレや急激な為替の変動、景気刺激策の終了に伴う駆け込み需要の反動減などにより、景気の先行きには不透明感が残る状況で推移しました。

このような中、当社の業績は、当社の主力マーケットである学校給食部門が好調であった前年同四半期より減速感がでるものの、外食産業部門において大きな設備投資案件の受注があったことにより、売上高は145億48百万円（前年同四半期比13.2%増）となりました。利益面につきましては、売上高の増加に伴い、営業利益が4億62百万円（前年同四半期比73.7%増）、経常利益が5億25百万円（前年同四半期比52.6%増）となるなか、投資有価証券評価損が発生したこともあり、四半期純利益は1億42百万円（前年同四半期比5.1%減）となりました。

景気動向の不透明感がなかなか拭えない状況下ではありますが、特に「エコ」や「食の安全・安心」に繋がる厨房機器・厨房システムの開発や提案に力を尽くし、営業部門、生産部門及び管理部門が一体となって、様々なお客様のご要望に真摯にお応えし、引き続き業績の向上に取り組んでまいります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①財政状態

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ15億54百万円減少し、118億75百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が12億33百万円、仕掛品が3億43百万円、また、投資有価証券が1億25百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ16億54百万円減少し、47億83百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が7億円増加したものの、支払手形及び買掛金が11億8百万円、未払法人税等が1億78百万円、賞与引当金が1億6百万円、また、長期借入金が8億52百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ99百万円増加し、70億92百万円となりました。これは主に、剰余金の配当が63百万円あったものの、四半期純利益を1億42百万円計上したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて43百万円増加し、当第3四半期会計期間末には28億円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は3億95百万円（前年同四半期比81.3%減）となりました。これは主に仕入債務が10億30百万円減少となったものの、税引前四半期純利益を3億48百万円計上し、売上債権が9億97百万円、たな卸資産が2億51百万円減少となったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は44百万円（前年同四半期比9.5%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が32百万円、投資有価証券の取得による支出が5百万円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は3億6百万円（前年同四半期比81.6%減）となりました。これは主に短期借入金を76百万円、長期借入金を1億52百万円返済し、また、配当金を62百万円支払ったことなどによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の業績は、ほぼ予測どおりに推移しており、平成22年11月5日に発表いたしました業績予想に修正はありません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

実地たな卸を省略し、第2四半期会計期間末に係る実地たな卸高を基礎とした合理的な方法により算定しております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

（資産除去債務に関する会計基準の適用）

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ999千円、税引前四半期純利益は

12,126千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は18,017千円であります。

- (3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,800,944	2,757,012
受取手形及び売掛金	3,231,754	4,464,899
商品及び製品	882,534	882,160
仕掛品	434,046	777,669
原材料及び貯蔵品	318,631	226,427
繰延税金資産	72,766	132,012
その他	181,486	133,162
貸倒引当金	△2,287	△5,086
流動資産合計	7,919,876	9,368,258
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	482,273	492,265
土地	2,363,610	2,363,610
その他(純額)	185,936	213,534
有形固定資産合計	3,031,821	3,069,410
無形固定資産		
投資その他の資産	28,335	33,647
投資有価証券	328,418	453,720
繰延税金資産	372,932	308,589
その他	208,483	211,102
貸倒引当金	△14,409	△14,540
投資その他の資産合計	895,424	958,872
固定資産合計	3,955,581	4,061,930
資産合計	11,875,457	13,430,188
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,859,655	2,968,400
短期借入金	23,500	100,000
1年内返済予定の長期借入金	902,852	202,852
未払法人税等	14,176	192,676
未払費用	111,835	124,792
賞与引当金	106,377	212,953
その他	393,688	481,437
流動負債合計	3,412,084	4,283,111
固定負債		
長期借入金	242,157	1,094,296
退職給付引当金	773,020	739,262
役員退職慰労引当金	270,024	257,183
その他	85,830	63,954
固定負債合計	1,371,033	2,154,695
負債合計	4,783,118	6,437,806

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,537,125	1,537,125
利益剰余金	4,586,413	4,507,233
自己株式	△2,355	△2,346
株主資本合計	7,566,783	7,487,611
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	31,602	10,816
土地再評価差額金	△506,045	△506,045
評価・換算差額等合計	△474,443	△495,229
純資産合計	7,092,339	6,992,382
負債純資産合計	11,875,457	13,430,188

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	12,856,230	14,548,722
売上原価	9,787,692	11,207,438
売上総利益	3,068,537	3,341,283
販売費及び一般管理費		
役員報酬	40,800	42,990
給料	1,312,772	1,326,233
賞与引当金繰入額	79,827	79,500
退職給付費用	112,913	105,704
役員退職慰労引当金繰入額	12,401	12,841
その他	1,243,852	1,311,935
販売費及び一般管理費合計	2,802,567	2,879,205
営業利益	265,970	462,078
営業外収益		
受取配当金	7,586	8,065
仕入割引	67,490	58,814
その他	30,759	16,246
営業外収益合計	105,837	83,126
営業外費用		
支払利息	24,526	17,488
その他	3,000	2,472
営業外費用合計	27,527	19,960
経常利益	344,280	525,244
特別利益		
固定資産売却益	849	—
貸倒引当金戻入額	6,123	949
特別利益合計	6,972	949
特別損失		
固定資産除却損	6,800	485
投資有価証券評価損	—	166,267
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	11,127
特別損失合計	6,800	177,880
税引前四半期純利益	344,451	348,313
法人税、住民税及び事業税	145,498	225,401
法人税等調整額	49,063	△19,295
法人税等合計	194,561	206,105
四半期純利益	149,890	142,207

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	344,451	348,313
減価償却費	65,669	70,482
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14,716	△2,929
賞与引当金の増減額(△は減少)	△97,235	△106,576
退職給付引当金の増減額(△は減少)	13,983	33,758
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,361	12,841
受取利息及び受取配当金	△7,628	△8,112
支払利息	24,526	17,488
投資有価証券評価損益(△は益)	—	166,267
売上債権の増減額(△は増加)	3,984,711	997,953
たな卸資産の増減額(△は増加)	△413,731	251,045
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,325,051	△1,030,002
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	11,127
その他	56,198	158,567
小計	2,636,539	920,224
利息及び配当金の受取額	7,628	8,112
利息の支払額	△22,236	△17,026
法人税等の支払額	△503,566	△515,619
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,118,365	395,691
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△36,164	△32,541
有形固定資産の売却による収入	1,417	—
無形固定資産の取得による支出	△364	△666
投資有価証券の取得による支出	△5,704	△5,981
その他の支出	△15,109	△7,614
その他の収入	6,394	1,989
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,530	△44,814
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	—
短期借入金の返済による支出	△1,538,000	△76,500
長期借入金の返済による支出	△260,639	△152,139
自己株式の取得による支出	—	△8
配当金の支払額	△62,792	△62,524
リース債務の返済による支出	△6,701	△15,773
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,668,132	△306,945
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	400,702	43,931
現金及び現金同等物の期首残高	1,980,091	2,757,012
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,380,794	2,800,944

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報
当社は、業務用厨房機器の製造、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

品目別受注高実績

	当第3四半期会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	前年 同四半期比 (%)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	前年 同四半期比 (%)
洗浄・消毒機器 (千円)	733,668	△27.4	2,286,512	△26.5
調理機器 (千円)	2,618,342	+58.6	6,684,093	+32.6
その他 (千円)	1,752,204	+11.8	5,985,391	+0.8
合計 (千円)	5,104,216	+20.7	14,955,997	+6.1

(注) 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

品目別受注残高実績

	当第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日)	前年 同四半期比 (%)
洗浄・消毒機器 (千円)	794,294	△40.5
調理機器 (千円)	1,360,357	+0.4
その他 (千円)	1,061,975	+1.9
合計 (千円)	3,216,627	△13.8

(注) 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

品目別販売実績

	当第3四半期会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	前年 同四半期比 (%)	当第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	前年 同四半期比 (%)
洗浄・消毒機器 (千円)	319,707	△36.7	2,464,459	△3.8
調理機器 (千円)	2,116,903	+37.9	6,135,095	+27.6
その他 (千円)	1,340,644	△7.5	5,949,166	+8.4
合計 (千円)	3,777,255	+8.3	14,548,722	+13.2

(注) 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。